北海道岩見沢西高等学校 教職員と生徒との連絡に係るガイドライン

平成27年 5月25日決定

○ 趣旨

生徒の携帯電話番号やSNSサービスを含む電子メールアドレス等（以下「電話番号等」という。）を活用して授業や部活動、学校安全上の指導事項等に関わる連絡を行うことには一定の有効性や利便性が認められるが、その一方で個人情報としてその利用や管理には厳正な取扱いが求められることから、利用や管理について定める。

1 電話番号等の取得

- (1) 教職員が学級経営や部活動指導等において必要な場合は、生徒の電話番号等の個人情報を取得することができる。
- (2) 取得できる範囲は、教職員が担当する学級の生徒及び部・局活動等の生徒とする。
- (3) 取得する場合は、保護者の承諾を得た上で、様式1 電話番号等取得届により校長に届出る。

2 電話番号等による連絡

- (1) 取得した電話番号等による教職員から生徒への連絡は、授業や部活動、安全上の緊急連絡などのうち、時間等の制約から口頭で伝えることが困難な事項に限る。
- (2) 連絡する時間については、社会通念上適切な時間帯とする。

3 教職員の電話番号等の提供

- (1) 教職員は担当する学級及び部・局等の生徒に対して自己の電話番号等を提供することができる。
- (2) 生徒から教職員への電話番号等を利用した連絡は、学級や部活動の欠席等、事務的な内容に限ることとする。

4 活用に係る留意事項

- (1) 生徒から、メール等を利用して、個人的（私的）な悩みなどについて相談があった場合は、改めて学校において面談を行うこととする。
- (2) 使用しなくなった生徒の電話番号等は直ちに削除する。
- (3) 教職員から生徒への連絡について、特別の事情がある場合は校長の判断により別途対応する。

5 その他

- (1) 本ガイドラインの内容について、生徒及び保護者に周知し、理解と協力を求める。
- (2) 本ガイドラインの適切さについては不断に検証し、改善を行う。
- (3) 本ガイドラインの内容について、部活動等の指導に協力いただいている外部の方にも周知し、理解と協力を求める。